

～在来種のドン「アズマヒキガエル」～

アズマヒキガエル
(無尾目ヒキガエル科)

繁殖期以外は水辺から離れて生活しており、雑木林や民家の庭などでもみることができます。夜行性で昆虫やミミズなどを食べます。



アズマヒキガエルの大きさ ※1/2 縮尺

大きくなると…

上陸直後

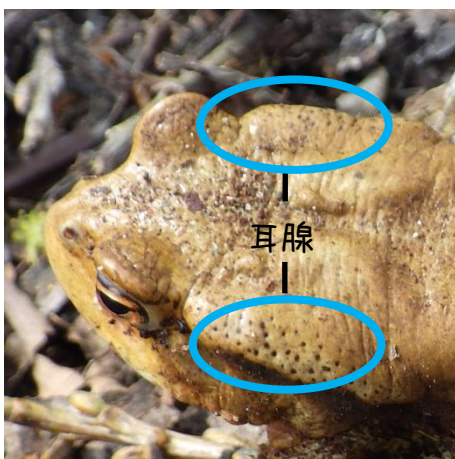


翌年



オタマジャクシから成体に変態した直後の大きさは約 10 mm です。その後、変態した翌年には 5 倍の約 50 mm まで成長します。また、アズマヒキガエルは最大で約 165 mm まで大きくなります。アズマヒキガエルの自然環境下での最高寿命は 8 年とされています。これは日本産のカエルのなかでは一番の記録です。長生きするから体がどんどん大きくなるのか、体が大きいから長生きできるのか、どちらなのでしょう？

ヒキガエルの毒とヤマカガシ



危険を感じると、眼の後ろの耳腺から白い毒液（ブフトキシン）を出します。しかし、そんな毒を気にせずヒキガエルを食べてしまうのが、毒蛇のヤマカガシです。さらにヤマカガシは、食べたヒキガエルの毒を頸腺という独自の器官に蓄積し、利用してしまうのです。

食べちゃうよ

